

事業所名

川崎西部地域療育センター
児童発達支援センター・医療型児童発達支援センター

支援プログラム

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念		法人：「道なきところに道を」障害児・者とご家族の地域生活（暮らし）を支援するため、医療と福祉の面から明るい未来を歩むための新しい「道」を創っていきます。 事業所：1. こどもと家族の健康・安全・尊厳を重んじる療育を提供します。 2. こどもの発達と障害について理解を深め、専門性の高い療育を目指します。 3. 障害のあるこどもが安心して生活できる地域社会の発展に貢献します。		
支援方針		1. こどもへの支援：規則的な生活リズムの確立・遊びの経験と拡大・人との関わりとコミュニケーションを重点に支援します。 2. 保護者への支援：支援場面の見学、勉強会、懇談会などの保護者プログラムを計画的に行います。 3. チームアプローチと関係機関との連携：様々な職種のスタッフや、地域の学校・幼稚園・保育所・児童発達支援事業所とも連携して、多角的な視点で支援します。		
営業時間		8時 30分から 17時 0分まで	送迎実施の有無	一部、通園バスで自宅近くまで送迎している
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善 / 生活のリズムや生活習慣の形成 / 基本的な生活スキルの獲得 <input type="checkbox"/> 来所時毎回の体温チェックや口頭での質問により、健康状態を確認する。 <input type="checkbox"/> 給食などの活動を通して、食べる・飲むなどの基本的な動作を個々の発達段階に応じて支援する。 <input type="checkbox"/> 排泄・着替えの動作について、課題分析などの客観的・具体的な分析を基に課題を明確にして支援する。		
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上 / 感覚の特性への対応 <input type="checkbox"/> 興味のある活動を通して、能動的なアプローチを引き出し、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得を行う。 <input type="checkbox"/> サーキットなどの運動療育により、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。 <input type="checkbox"/> 感覚の偏りに対する環境調整を行う。		
	認知・行動	認知の発達と行動の習得 / 空間・時間、数等の概念形成の習得 / 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 / 行動障害への予防及び対応 <input type="checkbox"/> 活動の際には、行動を修正するのではなく、見本の提示や手順書で説明を行うなど、適切な振舞い、行動を最初に教えていくようにする。 <input type="checkbox"/> 様々な教材を活用しながら、絵、文字、物などへの興味・関心を高め、認知の発達を促す。		
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用 / 言語の受容及び表出 / コミュニケーションの基礎的能力の向上 / コミュニケーション手段の選択と活用 <input type="checkbox"/> 給食など、こどものモチベーションが高い場面で、実動作、実物、絵カードなどを活用して、自発性のコミュニケーションの定着化を支援する。 <input type="checkbox"/> タイミング、音量、シンプルな言葉など、こどもが受け取りやすい言葉かけを行い、受容性のコミュニケーションを支援する。		
	人間関係 社会性	他者との関わり（人間関係）の形成 / 他者との信頼関係の構築 / 自己の行動調整能力 / 仲間づくりと集団への参加 / 遊びを通じた社会性の発達 <input type="checkbox"/> スケジュールを実物・絵・写真など、こどもの理解レベルに合わせて視覚的に示し、見通しを持ちながら自発的に行動できるように支援する。 <input type="checkbox"/> グループ活動において、手順書・順番カードなどで手順やルールを示し、集団活動に適切に参加できるように支援する。		
家族支援		<input type="checkbox"/> 家族がこどもの発達と特性について理解を深めていくための勉強会を企画する。 <input type="checkbox"/> 行動観察を通じて様々な工夫を学べるように、療育活動に参加する機会を作る。 <input type="checkbox"/> 家族同士で悩みの共有・情報交換できる機会を提供する。	移行支援	新たな過ごしの際にスムーズに移行できるように、家族の意向を確認しながら、療育報告書や訪問等で移行先への情報提供を行う。
地域支援・地域連携		<input type="checkbox"/> 小学校・幼稚園・保育所・児童発達支援事業所のスタッフ向けに療育講座を実施するなど、関係機関への支援を行う。 <input type="checkbox"/> 上記機関と連携を図りながら、支援内容を共有していく。	職員の質の向上	OJTの充実とともに、事業所全体・部署単位の研修計画をそれぞれ作成・実施し、職員の資質向上、支援力の平準化を図る。
主な行事等		(主に週3～5通園) 入園式・夏祭り・遠足・ハロウィン・クリスマス会・豆まき・運動会・家族参観・卒園式など		